

柘植地域

まちづくりだより

第281号

発行

柘植地域まちづくり協議会事務局
三重県伊賀市柘植町一〇六四七番地
(柘植地区市民センター内)



発行日

〒五一九一四〇二
電話 四五八八八〇 FAX 四五八八八三
2022(令和4)年6月1日(水)

柘植地域俳句コーナー
母の忌の
青葉しぐれと
なりにけり
松尾 紀子

令和4年度第一回『運営委員会』開催

去る4月26日、午後7時半より、柘植地区市民センターホールにて、令和4年度第一回『運営委員会』へ12区長・各部長・各委員長・まち協役員、出席が開催され、主要議題の「令和4年度・定期総会」議案に関する審議が行われました。

第1号議案 令和3年度・事業報告・決算報告・監査報告について
第2号議案 令和4年度・事業計画(案)予算(案)について

◆『定期総会』は5月28日に開催を予定しておりましたが、依然としてコロナ禍が終息しておらず(総勢80人を超える)為)決議方法は2年連続で「書面表決」と為りました。

議決権者は総会構成員とし、5月16日午後から市民センターにて開票されました。
【開票結果】・総会構成員、154名中、投票者数、145名/未提出、9名
【評決結果】・賛成145名/反対0名
▼1号議案、2号議案共、可決されました。



『運営委員会』開催/市民センターにて



『部会・委員会代表者会議』初開催
▼5月19日夜、市民センター会議室にて柘植まち協の5部会へ人件同和部会・健康福祉部会・生活環境部会・教育文化部会・産業交流部会)及び5委員会へ防災委員会・人権啓発推進委員会・福祉ネットワーク

会議・スポーツ推進委員会・公共交通の在り方検討委員会)の各部長・委員長が参集し、「コロナ後」を見据え、今後の活動・組織の在り方等々、日頃の難題含め忌憚の無い意見を出し合っただけでなく、種々討議した次第です。



【センター・サークル活動紹介】
先月号で御案内した『和楽』に引き続き、今月号では第2弾として、『エアロフラサークル』と『イガフラサークル』を御紹介します【紹介文／講師の藤波千晶さんより】
『エアロフラサークル』←

当サークルは、フラのステップを使って有酸素運動をしています。エアロビクスの「エアロ」とフラダンスの「フラ」を融合させた体操で、椅子に座ったままでも出来ます。

ハワイアン音楽だけでなく無く色々なジャンルの曲（ポップス・民謡・童謡等）を用いステップで動きながら、肩や腕の体操をします。日常生活では使われにくい部位を、リズムに乗り楽しく動かせて行きます。

第1・第3（木曜日）の午後1時半～約1時間開催中。見学・体験・新規会員、受付中です。

（講師（インストラクター）は、藤波千晶と三ヶ月久美子が務めます。）

『イガフラサークル』【モアナクラス】の御紹介

所属は、「カパフラオカヴェヒオナラニ」です。

フラはハワイの伝統的なダンスで、パウスカートをはいて練習します。曲の物語を手話や体の動きで表し踊ります。踊った後は気分爽快、ハワイアン音楽にも癒されます。

健康増進だけでなく、心のケアにも役立っています。女性だけでなく男性も子供も楽しめる、踊っていると自然に笑顔になり、楽しい気持ちになります。

第1・第3（火曜日）の午後1時半～

2時半、開催中。見学・体験・新規受付中です【インストラクター藤波千晶】

『イガフラサークル』←



『健康体操教室』の御紹介 超高齢化社会に対応!

健康体操教室 講師 亀井裕子

日本は超高齢化社会を迎えて、4人に1人寝たきり、2人に1人ガンになるというデータが出ています。健康寿命を延ばして自分の体の健康管理をしましょう。

コロナの大流行でうち生活による運動不足を解消して、気力・体力・免疫力を高めましょう。高齢の方でも無理なく出来るココロと体を癒すプログラムです。

当教室の最高年齢は81歳、78、75
・ご指導させて頂く私も70歳です。
全員がおだやかに元気に80歳に向かって
います。高齢者の方でも安心してお越し下
さい。

内容は初心者向けのヨガ・リンパマッサージ・レイキヒーリング・太極拳・練功十八法その他、初心者向の健康法です。

教室の始まる前に、自分でアロマオイルマッサージをします。精油は日常の心身のストレスを緩和して、リラックスが出来る天然の植物の香りです。特にコロナ対策として免疫力を高める精油を使っています。

心身のバランスを整える波動によるヒー

リングの数々。すばらしい香に包まれて、心と体を癒す楽しい時間です。
毎月第一・第二・第三金曜日の午前十時
〜十一時四十分頃迄(早退自由) 春から
青空の下で「ガーデンヨガ」が始まります。



市民センター・プランターに様 々なお花を植栽戴きました。

市民センター南側プランターに「笑みの会」
〈宮島正子さん代表〉のメンバーの方々に
依り、さまざまなお花を植栽戴きました。

ペチュニア・ベゴニア・マリーゴールド
・ゴルドコイン・ロベリア・ナデシコの花
々が植えられ、終了後、センター周りの
草刈り作業もして戴き有難う御座いました。
後日、中西澄子さんからフウセンカズラの
苗を頂きプランターに移植して戴きました。



ジャンボカボチャ・コンテスト

開催のお知らせ

先般より御案内しておりましたジャンボカボチャ(アトランティックジャイアント)の「苗」を小杉区の松山武宏さんが育てて下さり此の度市民センターに「100鉢」持参されました。

当「コンテスト」は、其の大きさ(重さ)を競うもので、産業交流部会活動の一環として開催されます。

「苗」は、市民センターにて保管して居りますので御希望の方はお声掛け下さい。奮って応募の程、お待ちしております。



上掲の「苗」が育ち⇒こんな巨大なジャンボカボチャが出来ました。因みに、ギネス世界記録はドイツで行われたコンテストで、ベルギーの人が優勝し、重さ190kg(1,2トン)でした。

★☆☆ 編集後記 ☆☆☆

▼「五月雨を集めて早し 最上川」

〈松尾 芭蕉〉「奥の細道」山形県大石田の句会の発句として、芭蕉は最初「五月雨を集めて涼し 最上川」と詠じましたが、後に「涼し」を「早し」と推敲。当初、夏の暑さから最上川を見て「涼し」としたもの、実際に川下りを体験した際、梅雨時の大量の雨が最上川に集まり奔流と為って流れるさまを目の当たりにして「早し」と変えたもの。「涼し」の一語を「早し」と変えただけで穏やかな流れが、怒涛渦巻く激流の最上川に変貌する為「言葉」の持つ威力は物凄いと言わざるを得ません。

▼文章に書く言葉、口で話す言葉、人から聞く言葉のどれも、「言葉」が如何に強い力を持つか・人間が言語を修得して以来【言葉】の持つ威力は、計り知れない圧倒的な影響力を放ちます。

▼読んだ『本』に依り、「人生が変わる」自身の行く道が方向付けられる事が有ります。親や先生・友人の励ましの言葉で救われる局面も多々有ったでしょう。逆に不用意に軽率に放った言葉は二度と戻って来ず、尾ひれが付いて世間を飛び回り意図しない伝わり方をして、人を傷付ける場合も往々にして有り【言葉】は刃物と云われる所以です。言葉の持つ意味を深く理解して話す聞く・書く事が非常に肝要です。〈清水〉